

四つのテスト

- 1 真実かどうか
- 2 みんなに公平か
- 3 好意と友情を深めるか
- 4 みんなのためになるかどうか



2/18 (土) 地区チーム研修セミナー@マリエールオークパイン日田より

国際ロータリー第 2720 地区

熊本南ロータリークラブ /



W E E K L Y R E P O R T

Rotary International District 2720 Kumamoto South Rotary Club

例会日：毎週月曜日 12：30～13：30
例会場：〒860-8535 熊本市中央区上通町 2-1 ホテル日航熊本内

創立日：昭和 33 年 9 月 1 日（承認昭和 33 年 11 月 24 日）
会 長：北口 誠 / 幹事 三角 雄介 / クラブ広報委員長 / 谷口 英樹

第27回例会記録(通算第 2918 回)

令和 5 年（2023）年 2 月 2 0 日
斉唱 国家 君が代
ロータリーソング
「手に手つないで」

来訪者紹介
原口美季様（農業/熊本南 RAC）

今日の例会

- 1 今日の歌
- 2 来訪者紹介
- 3 会長・幹事報告
- 4 第3回クラブ協議会

今月・来月の行事

- 3/11～12 会長エレクト研修セミナー@マリエールオークパイン日田
3/31 花見の会

会長報告（北口 誠君）

皆さま、こんにちは。本日の卓話は熊本南 RAC 会員で農業をされています、原口美季さんです。後ほどよろしくお願ひいたします。

さて、本日は盗難車の現状についてお話したいと思います。現状、自動車盗難はピーク時に比べると減少していますが、特定の地域（北関東・東海）では依然として多発しています。実態は犯罪グループが組織的に関与しているものが増えています。盗難車は、「ヤード」と呼ばれる解体工場に運ばれ不正に解体されているものがあります。解体された盗難車は中古部品として海外に不正に輸出されているものがあります。解体された盗難車を別の車両と合体させ真正な車両として不正に登録を受け、販売・流通させる例もあります。盗難車や盗難されたパーツはインターネットなどでも販売され、暴力団や犯罪組織の資

金源になる例も。ハイブリッド車や盗んだナンバープレートなどを使い、他の犯行が行われる例もあります。減少傾向にありますが、未だに 8000 台以上の車が盗難に遭っています。ワースト 4 車種で 52.3%を閉めており、特定車種に盗難被害が集中しております。ワースト 4 車種はプリウス、ハイエース、ランドクルーザー、アクアとなっており、3 年間順位に変動はありません。海外でのネームバリューが一番強いトヨタは上位を独占しています。また、同じ人気車を何台も盗むことで、車種それぞれの「盗むコツ」を掴んでいると考えられます。最近ではスカイライン GT-R、インテグラ/シビックタイプ R、インプレッサ STI、スープラなどの 90' スポーツカーも要注意です。

以上、会長報告です。

出席報告 (中嶋亜志火君)		
会員数	出席数	出席率
65名	41名	64.06%
出席規定適用免除者 2名		欠席記録免除者 1名
名誉会員 0名(会員数には含まれません)		

幹事報告 (三角雄介君)

1. 次回 (2/27) 例会は、卓話の時間を頂戴し「第3回クラブ協議会」を開催いたします。事業予定のある委員会は、2/21 (火) までに資料の提出をお願いします。

例会変更のお知らせ

○東 RC～親睦会のため時間場所変更

[変更前] 2月28日(火)12:30～

[変更後] 2月28日(火)19:00～

[場 所] 松屋本館

委員会報告

●姉妹クラブ委員会 (馬場大介君)



皆さま、こんにちは。ご案内しております、台北大同扶輪社例会参加につきまして、現在7名の方に申込みいただいております。多数のご参加ありがとうございます。4/28 (金)、堀川ガバナートともに台北大同扶輪社の例会にご参加及びサポートをしていただく予定です。ご参加の皆さま、よろしくお願いたします。

●スマイルボックス (大津英敬君)

○北口 誠君・坂本研一君・三角雄介君・告坂和紀君
網川 久君・丸山浩之君

本日の卓話者 原口美季様に感謝いたします。農業についてのお話楽しみにしています。脱サラして女性お一人での営農は凄い度胸とご苦労があると思います。頑張ってください。また、昨日の熊本城マラソンに出走された方々お疲れさまでした！今日は筋肉痛かと思ひます。もしくは2日後に出るかもしれませんね。

○谷口英樹君・土田健嗣君

当クラブへの来訪者 熊本南 RAC の原口美季様を歓迎いたします。昨日、3年ぶりに開催されました、熊本城マラソンに出走いたしました。雨風の悪天候の中、回収車に回収されることなく何とかゴールできました！沿道や SNS から暖かいご声援をいただき元気をもらいました。ありがとうございます。完走できたお礼のスマイルです。来年は、、、

○古財良一君・井上雅文君・興梠一喜君・土田健嗣君
大津英敬君

本日の卓話者、熊本南 RAC 原口美季様のお話を楽しみにしています。また、昨日の熊本城マラソンに出走された、谷口英樹会員、渡辺 茂会員、森本康文会員、土田健嗣会員、お疲れさまでした！カッコよかったです。次回は熊本南 RC の旗を持って完走を目指してください。

○永井富士雄君

本日の卓話者 原口美季様に心から感謝します。昨日の熊本城マラソンに参加された皆さん、お疲れさまでした。息子も参加しましたが、練習不足がたたりやっと完走できたようです。元気をいただきました。

○川崎 博君

熊本城マラソン出走の皆さん、お疲れさまでした。原口美季さん、スイカ作り頑張ってください。卓話楽しみにしています。

○高宮 宏君

熊日新聞に丸山浩之会員の商品が紹介されてきました。コロナに負けずに頑張っていますね。

●外部卓話 (井上雅文君)

「食について 今の農業 これからの農業」

原口美季様



会社員から農業へ

農業資材の卸売業の営業として社会人スタート

農協の方や農家さんと直接会い、話を聞いたり畑を見たりしてうちに農業、特に生産側へ興味が出てくる

会社が休みの時に、スイカ農家の畑へ行き、作業を手伝いながら勉強する

3年務めた会社を退き、生産者としてスタートする

現在生産している主な作物

スイカ

メロン

カボチャ

ブロッコリー



熊本県の農産物 生産量第1位



認定新規就農者数 全国1位

認定農業者数 全国2位

農業産出額 全国5位

全国屈指の農業県！！！！



1月 土作り
ビニール張り

2月 種まき
苗作り(接木)

3月 植え付け

4月 花付け(交配)

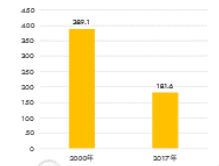
5月 収穫

農業就業人口の減少

2000年 389.1万人



2017年 181.6万人



現在の農業の問題点

高齢化等による担い手の減少

耕作放棄地の増加

TPPIによる価格競争

農業就業者の平均年齢(高齢化)

2000年 61.1歳



2017年 66.7歳

	2000年	2010年	2017年
農業就業人口	3,891	2,606	1,816
平均年齢	61.1	65.8	66.7

耕作放棄地の増加

→農作物が1年以上作付けされていなく、また予定がない田畑

- ・農地を放置することにより雑草が生えたり、害虫が発生する
- ・管理されないことにより、農地が持つ機能が失われる
- ・野生動物の行動圏となる

TPPによる価格競争

- ・安価な商品が輸入されることによってデフレを引き起こす可能性がある
- ・食糧自給率の低下
- ・食の安全確保の難しさ

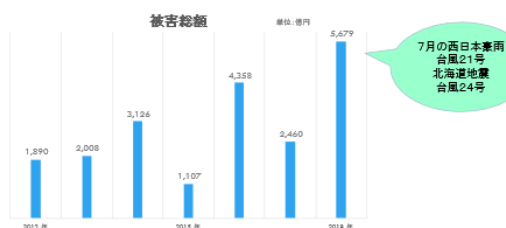
肥料の
価格高騰

紛争

気候危機

食糧危機(食糧ショック)

気候危機(自然災害)



これからの農業

- ・スマート農業の導入
- ・集落営農への取り組み
- ・ブランド化
- ・6次産業

■2/18 (土) 地区チーム研修セミナー @マリエールオークパイン日田



【例会予定】

- 3/6 (月) 会員卓話 際田赳久君
- 3/13 (月) 寿崎奨学生レポート報告&挨拶
- 3/20 (月) 会員卓話 谷口英樹君
- 3/27 (月) 定款に基づき休会

■RI ニュース (国際ロータリーHP より)

「世界で広がるウクライナ支援のネットワーク」

1月26日、ウクライナのロータリー雑誌『Rotariets』編集長であるミコラ・スタビャンコさん(ウクライナ・ロータリーEクラブ会員)は、ロシアからの攻撃の中で一日を過ごしました。ミサイル一斉攻撃により11人が死亡、ウクライナ各地の重要なインフラが破壊され、スタビャンコさんが住むオデーサもその中に含まれていました。停電にもかかわらず、現地の状況やロータリーの救援活動についてレポートすることへのスタビャンコさんの意志はゆるぎません。携帯電話を通じて、この1年間に数回経験した攻撃下の状況について、こう話しています。「シェルターまで行けることもあります、その時間がないこともあります。アパートの中でじっと座り、攻撃が止むのを待つだけです。ターゲットの多くは軍事施設やインフラですが、ミサイルが市民の建物に当たることもあります。私たちが住む建物に当たったら、それが運命だと覚悟を決めています」

攻撃の最中でも、ロータリーによる支援活動の重要性について世界の会員に知ってもらいたいと、スタビャンコさんは考えています。今回、ロータリー会員がウクライナ国境付近に設置した複数の人道支援拠点での活動について話してくれました。

スタビャンコさんによると、ハルキウでは、ショッピングセンターのオーナーであるロータリー会員たちが物資用倉庫としてスペースを開放しています。

「ショッピングセンターの地下フロアすべてを人道支援拠点として使用し、毎日数千人に援助物資を提供しています。最前線にある町では、ロータリアンは英雄としか言いようがありません。自分の生活も大変なのに、ロータリアンとして奉仕活動を続けています」ウクライナの会員たちが国内で配布している援助物資の一部は、世界中のロータリー会員が災害救援補助金を活用して調達したものです。これには、発電機、医療物資、緊急設備、仮設住宅、そのほかの物資に加え、避難民への支援が含まれています。

ロータリー財団がウクライナ人道支援のためにこれまでに授与した災害救援補助金は300件以上、その総額は1,500万米ドル近くに及びます。270以上の地区(全地区の半数以上)が補助金を提唱しました。

